

建築とまちづくりセミナー in 仙台プレ企画
オンライン連続講座 第1回

主催:新建築家技術者集団
開催協力:みやぎ災復興研究センター



能登被災地の仮設住宅の実態

高林 秀明

熊本学園大学社会福祉学部

日時:2025年7月29日(火) 18:30~20:00
ミーティング ID:6082201785
パスコード:20110311



プロフィール

高林秀明(たかばやしひであき)、静岡県浜松市出身。

熊本大学大学院社会文化科学教育部博士後期課程修了。

博士(公共政策学)。専門は、社会福祉学、地域福祉論、社会政策。

兵庫県社会福祉協議会、県立広島女子大学助教授を経て、2005年から熊本学園大学社会福祉学部准教授、2013年から教授(現在、社会福祉学部長)。

阪神・淡路大震災の仮設住宅で聴き取り調査を行い、『孤独死:いのちの保障なき福祉社会の縮図』(共著、1997年)をまとめた。熊本地震と熊本豪雨の被災者支援に学生等と取り組み、能登半島地震の被災地においても継続的に支援活動を行なっている。

主な著書に、『健康・生活問題と地域福祉』(単著、本の泉社、2004年)、『障害者・家族の生活問題』(単著、ミネルヴァ書房、2008年)、『制度から生まれる連帯の力—普遍主義による相互承認』(単著、大月書店、2024年)などがある。

2025年3月、『災害時代を生きる条件—住民自治・普遍主義・ケア実践』(単著、自治体研究社)を刊行。

応急仮設住宅の参考プラン

石川県の場合



1~**2**人用【20m²】



2~4人用【30m²】



輪島市では2人世帯は1K(4畳半)

輪島市によると、2025年6月27日時点で、市内の建設型仮設住宅は計3161戸。このうち1923戸が1K(約20平方メートル)で、**829世帯が2人暮らし(全戸の26%)**。(朝日新聞デジタル版、2025年7月2日)

仮設住宅は、どのタイプも、ほぼ最低居住面積水準(国交省)を下回っている。

2人世帯が2DKであれば、唯一、最低居住面積水準を上回る。

面積は都道府県知事が設定する。国は、「プレ協」の仕様を「考慮」することとしている(1Kは1人)。今回、石川県は、1Kを2人までとした。

表 最低居住面積水準と仮設住宅のタイプごとの世帯人数別の面積(石川県)

		世帯人数別の面積(例)(単位:m ²)				
		单身	2人	3人	4人	5人
最低居住面積水準*	世帯人数に応じて、健康で文化的な住生活の基礎として必要不可欠な住宅の面積に関する水準(すべての世帯の達成を目指す)	25	30	40	50	57
建設型仮設住宅	1K (1人~2人用)	5~10m ² 狭い 本来 20 異例の 2人入居 单身用				
	2DK (2人~4人用)	10~20m ² 狭い 30				
	3DK (4人以上)	2人世帯であれば水準以上だが、輪島市では2人世帯は1Kに入居			10~17m ² 狭い 40	

* 住生活基本法に基づく住生活基本計画に示されている水準

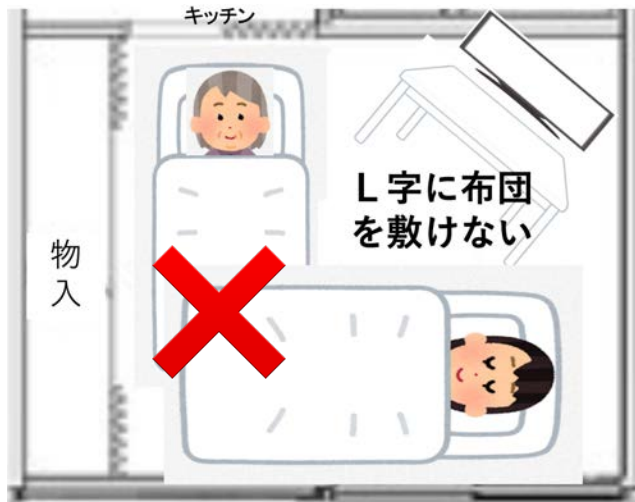
資料) 『住生活基本計画』2021年及び石川県HP (<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kenju/saigai/r6oukyuukasetsujuutaku.html>) より高林

国は単身の学生や単身赴任者と並べて被災者を最低居住面積水準の適用外としている。

図1 布団を並べると物の置き場がない

1~2人用【20m²】

4畳半 2人暮らし



ベッドの横に布団を敷く。

ベッドがない場合は、縦に2枚または横に2枚を敷く。

寝る時、テーブルは折り畳む。

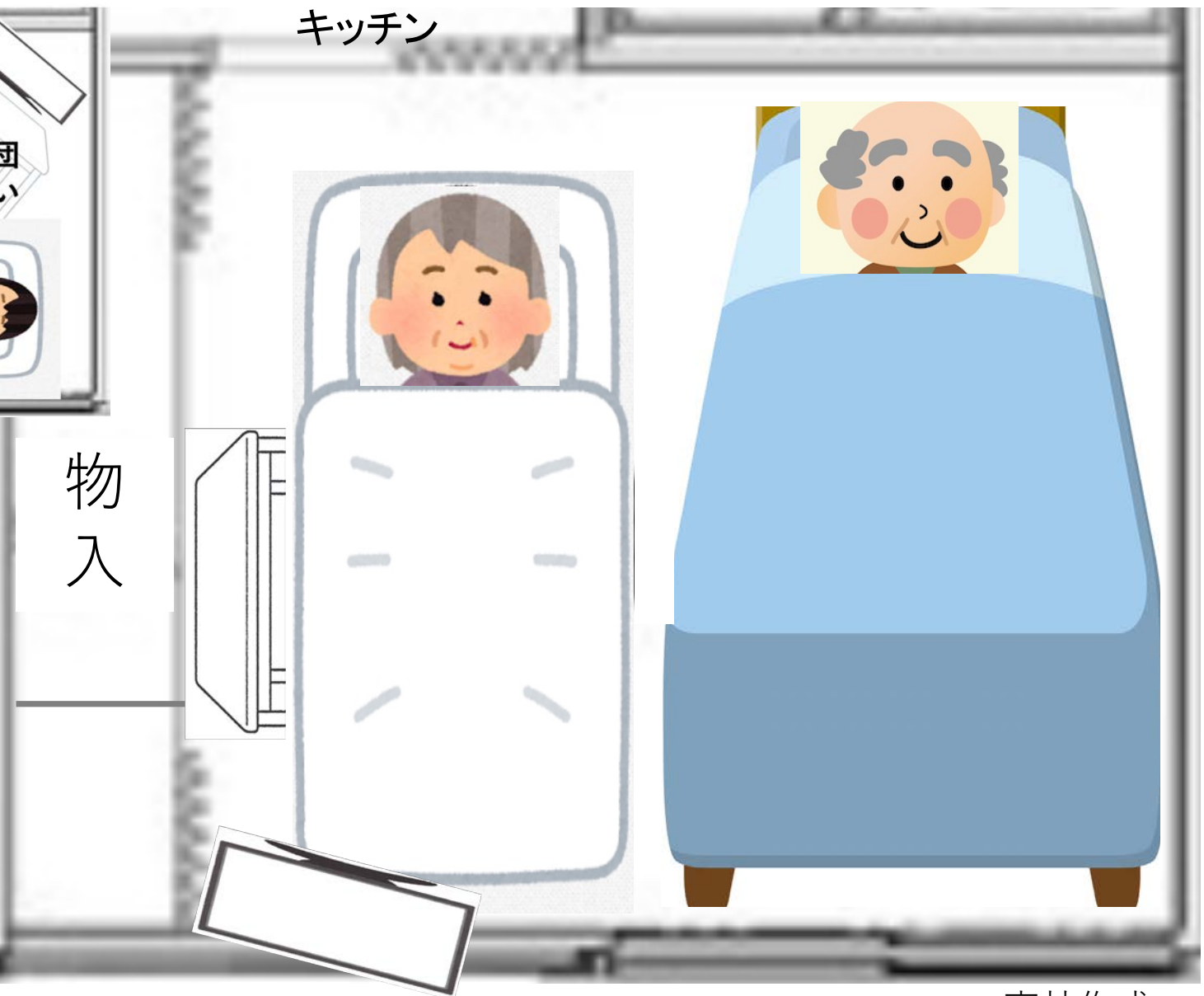


図2 足を「物入れ」のなかに入れて寝ている

1～2人用【20m²】

4畳半 2人暮らし

母親は要介護度2で、週2日デイサービスに通う。

息子はフルタイムで仕事している。

1部屋の生活はストレスで、母親に厳しく言うことが多い。アルコールの量が増えている。

キッチン

50代息子

物入

L字型には敷く場合は体の一部が押し入れに。



80代母親

実際はダンボールベッド

高林
作成

図3 畳んだ布団の上に寝ている 高齢者がおられた

1~2人用【20m²】
4畳半 2人暮らし

1K2人入居で
聞こえるもの
(ケースバイケース)

- ・寝息
- ・寝言
- ・いびき
- ・歯ぎしり
- ・咳

・タバコの煙
.....

物入

キッチン



高林
作成

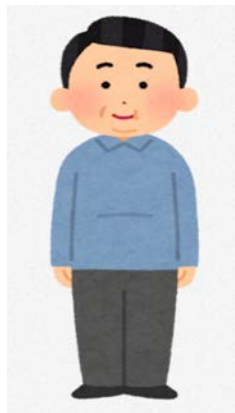
図4 息子は出て行き、職場 で寝泊まりする

1~2人用【20m²】

結果的に4畳半1人暮らし

キッチン

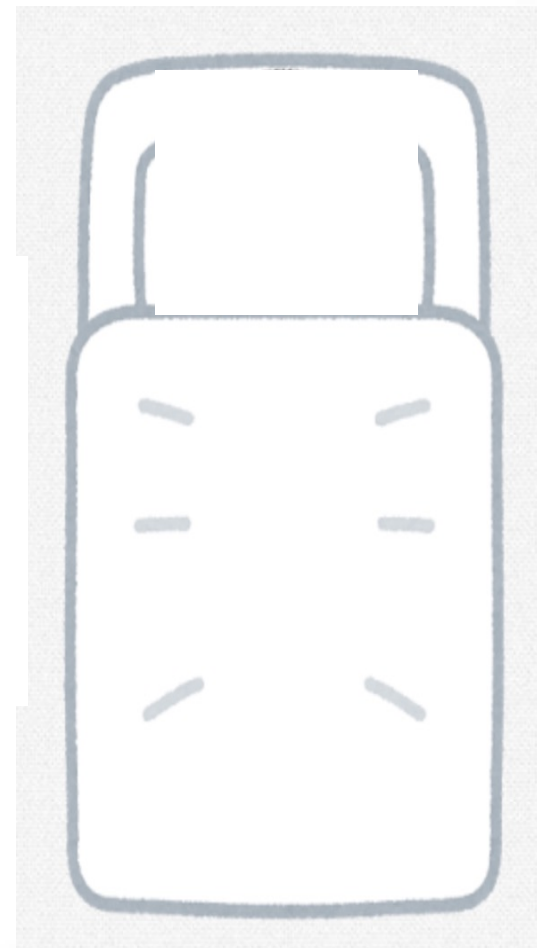
60代息子
は職場で
寝泊まり



物
入



90代父親



高林
作成

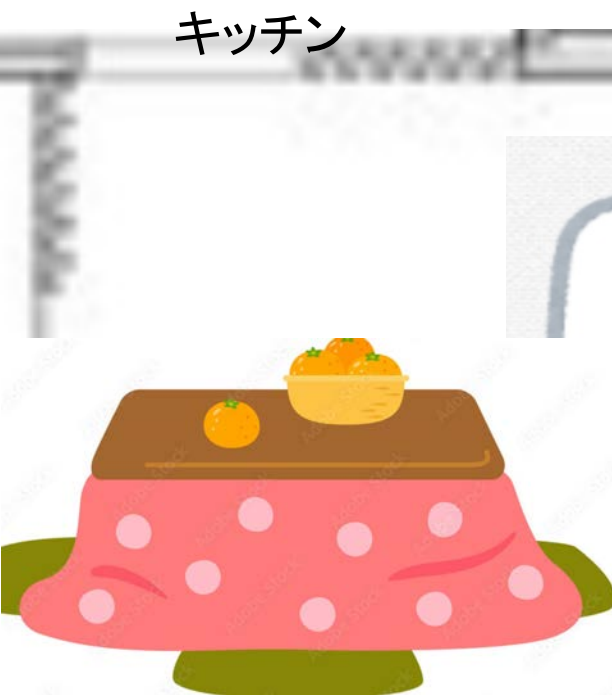
図5 冬は同じ布団に寝るので、ぐっすり眠れない。入居から1年3ヶ月、87歳夫は「お腹が出るばかり」。

1~2人用【20m²】

4畳半 2人暮らし

元々農家で自宅は11部屋あった。初めて仮設の1Kを見た時、「狭いな」と思った。

物入



コタツを置く冬だけは、ダブル布団で寝るため、窮屈で仕方ない。

キッチン

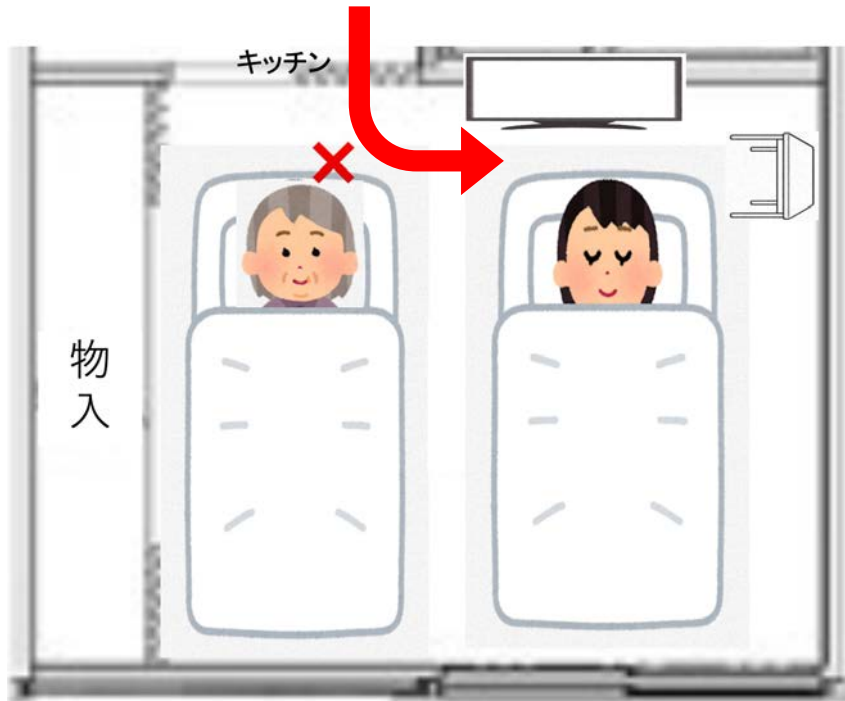


高林
作成

図6 互い違いに奥と手前に寝る

1~2人用【20m²】
4畳半 2人暮らし

当初は、夜、仕事から帰宅すると母の頭に接触してしまった。



動線を踏まえて、昨秋、布団と頭の位置を変えた。

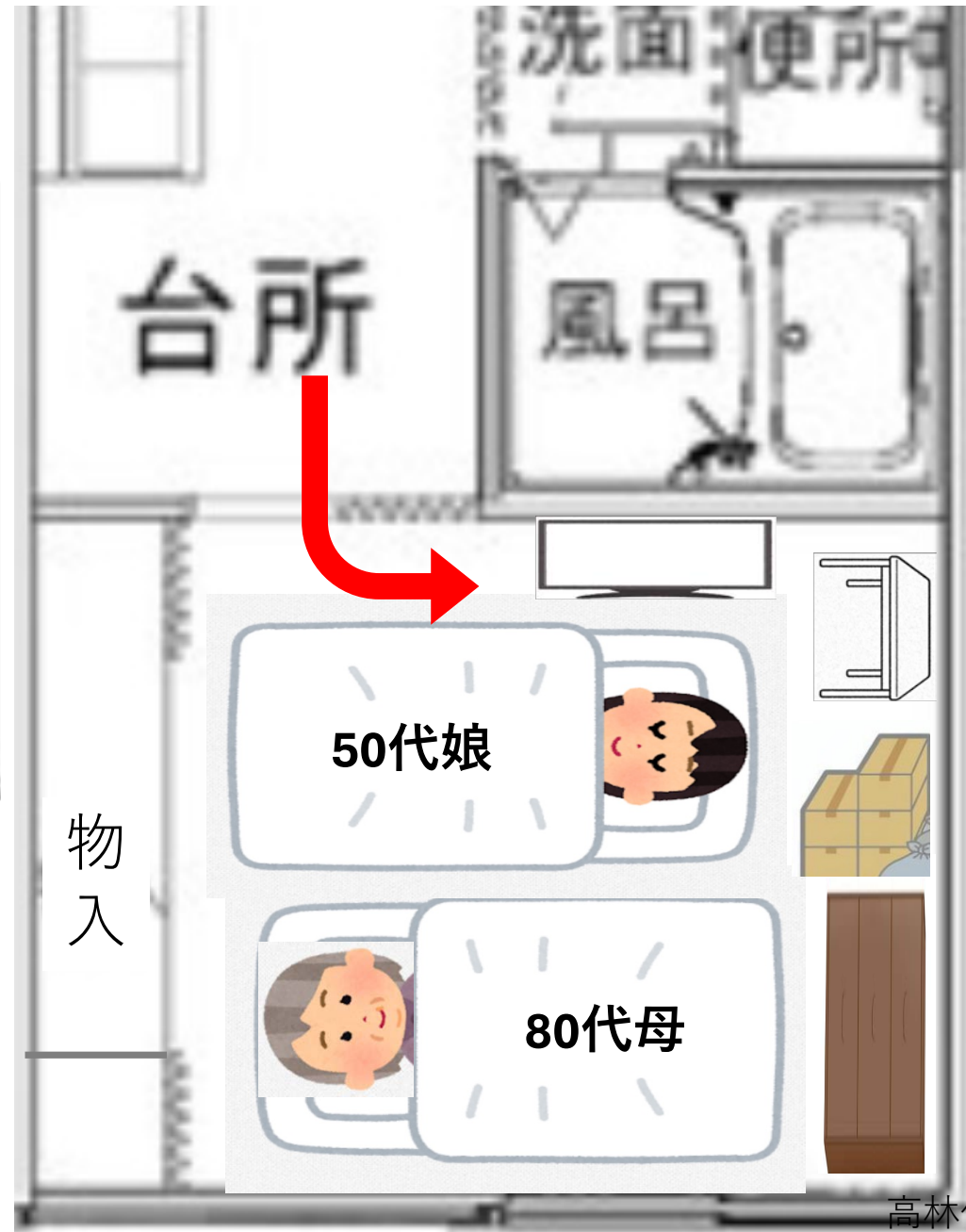


図7

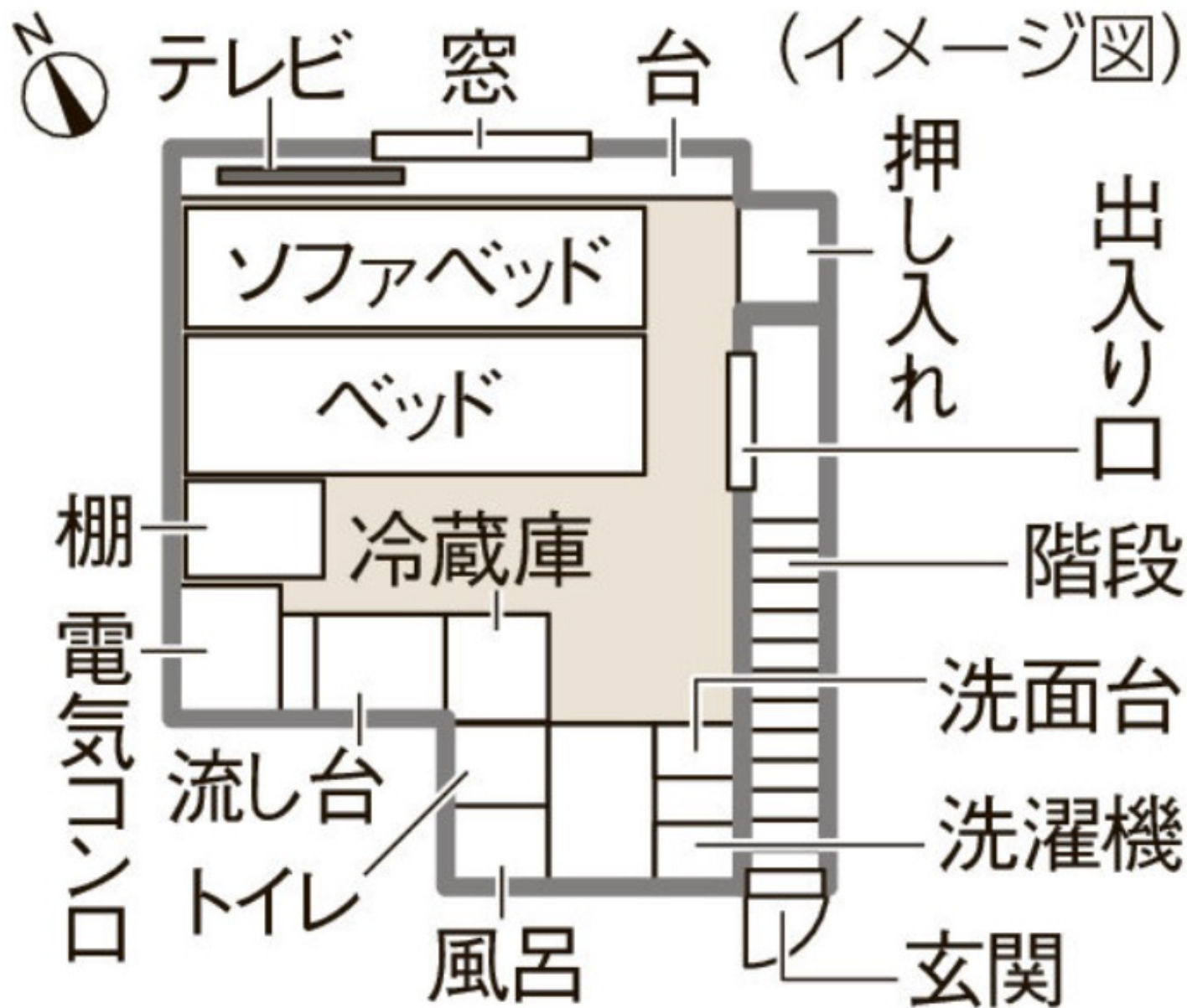
1K 2人暮らし
60歳女性と84歳
義母

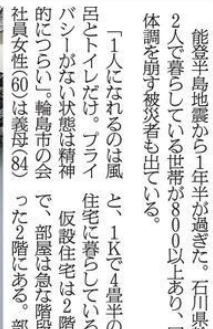
食事は2人とも
窓に向かって食
べる。

女性は、お風呂
と洗面台前の空
間で(YouTubeを
みたり)、自分の
時間を過ごす。

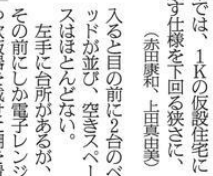
入居7ヶ月で義
母はストレスの
ため体調悪化し
入院。

おそらく20平米未満で、最も狭いタイプに2人





輪島主
国が三
の仮設
る。
階建て
段を上
部屋に



に前住の土地から起きるまで、親母と2人で広さ300平方メートルの木の造り、階建住宅で暮らしていた。地震で自宅は壁が崩れ、屋根の一部が落ちた。大規模半壊と判定された。避難所や小屋で暮らした。昨年9月に仮

多摩川、テレビと小
な棚くっついていないが、2人分の布団を並べると、床はいっぱいになる。何より女性1人が睡眠不足だ。女性は介護の仕事をしており、夜勤が月2回ある。夜勤中の2時間の休憩時間に仮眠室

に前住の土地から起きるまで、親母と2人で広さ300平方メートルの木の造り、階建住宅で暮らしていた。地震で自宅は壁が崩れ、屋根の一部が落ちた。大規模半壊と判定された。避難所や小屋で暮らした。昨年9月に仮

多摩川、テレビと小
な棚くっついていないが、2人分の布団を並べると、床はいっぱいになる。何より女性1人が睡眠不足だ。女性は介護の仕事をしており、夜勤が月2回ある。夜勤中の2時間の休憩時間に仮眠室

「被災者の人権へ配慮欠く」
「リス・化するなどの
備えが必要だ」と指摘
「対策を取らないと、今
後の大災害で同じ問題が
起きかねない」と警鐘を
鳴らした。

市は満ちていない。
輪島市被災者生活再建
を借りた田畑など、民有地
を借り上げれば、確保でき
る」とみる。「平時からら
仮設住宅の候補地を鑑
し、リスト化するなどの
備えが必要だ」と指摘。
「対策を取らないと、今
後の大災害で同じ問題が
起きかねない」と警鐘を
鳴らした。

4畳半に2人輪島の仮設

4畳半に2人

(女性)「マッチ箱のような部屋」「狭い部屋での生活はいずれ限界が来ると思っていた。中古住宅を探したがなかった。豪雨災害の被災者の仮設を建てているときに、他の仮設を紹介して欲しいと行政に相談することにもためられた。」「最初から2DKで、1階だったら、こうなっていなかったと思う」



いては、民有の確保、平時から戦時への土地の転換などについて、指摘を受ける。問題の警鐘

図8

2～4人用【30m²】

2DK 2人

母と娘

(3人で申し込んだ
が孫は転出した)

それぞれの部屋
があり、自分の空間を確保できる。
70代の娘は、ラインやYouTubeが
楽しみ。

仮設団地は交流
が盛んで、母娘と
もに集会所での
活動にはできるだけ
参加している。



高林
作成

図9

2DK 3人暮らし 60代夫婦と30代 の子

夫は、輪島塗の職人のため、1部屋は仕事のために使っている。

妻はストレスのため、今年5月から1ヶ月ほど、めまいがひどくなった。

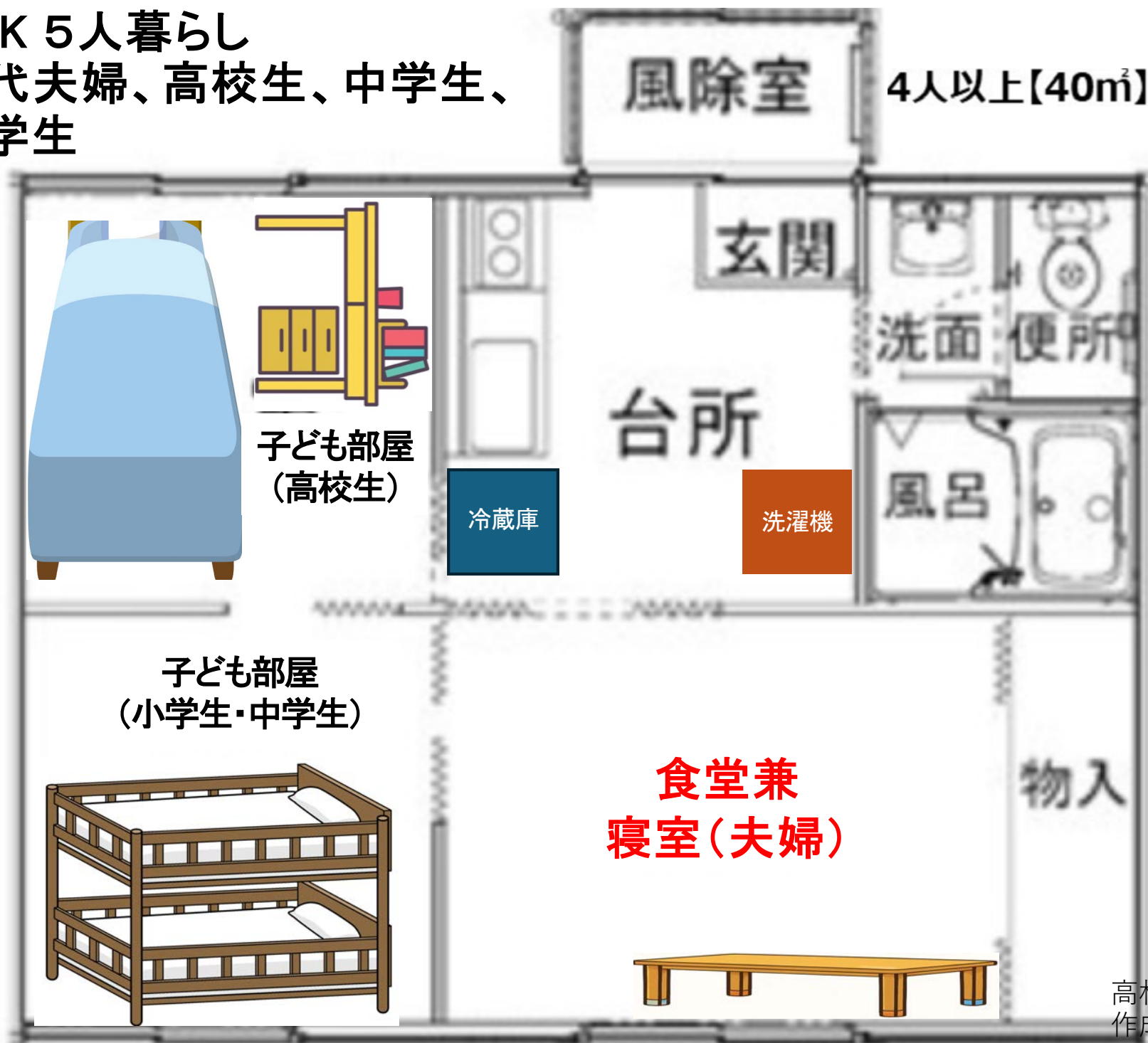
低所得でもなく高所得でもない所得水準ゆえ、災害公営住宅も新築も選択できず、先が全く見通しせない。



図10 3DK 5人暮らし 40代夫婦、高校生、中学生、 小学生

同じ棟の方に、
私たちの声が
迷惑になって
いると思うので
申し訳ない気
持ち。洗濯機
やテレビを使う
時間には気を
つかう。

メリットとして
は、家族皆で
同じ時間を共
有できる。21時
にベッドに入っ
て、22時には
全員消灯し、
規則正しい生
活になっている。



石川県によると、仮設団地のうち(156ヶ所)、自治組織が設立された団地は、2025年4月末の時点で89と全体の6割近くにとどまっている。NHK NEWS WEB石川「能登半島地震1年5か月 仮設住宅の自治組織 6割にとどまる」<https://www3.nhk.or.jp/lnews/kanazawa/20250601/3020024151.html>

対話・交流が支え。
自治会づくり、集会所の活用が課題。



どなたでもどうぞ 熊本の学生です
ゆっくりして下さい

ぽっとする お茶会

どなたでも無料で
12/1日
10:00~12:30
大屋小学校グランド
仮設団地 集会所

豚汁をご用意
しています

熊本から能登へ
復興支援

主催：くまもと学生災害ボランティアグループ
熊本学園大学社会福祉学部 高林研究室

Supported by
日本

仮設住宅、1年半の現状―過酷ゆえに焦りも不安も大きい

1) 健康悪化

- …認知症の進行(図1の高齢者)、要介護度の上昇
- …うつ病発症(図7の高齢者)
- …ストレスからアルコール量の増加(図2の50代息子など)

2) 家族関係の悪化

- …「大嫌いになった、人間が悪いのか」「優しくなれない」
- …ほとんど会話をしない(図8の親子)、ケンカが増えた
- …家族が出て行った(図3)、離婚した

3) 過酷さゆえに住宅再建の焦りも不安も大きい

- …「この先、3年から4年、この生活に耐えられるか」→自宅を建てたい
- …何とか自宅を建てたいが坪単価高騰と資金不足

4) 自治組織／集会所での交流の有無の格差

- …表情の違い、それでも生きていこうという姿勢、健康の支え

必要な施策の提言

1) 心身の健康も家族関係も維持できる住まいへの改善

…1Kの2人入居、2DKの3人・4人入居、3DKの5人以上入居の困難

…「家族数マイナス1部屋」から「家族数プラス1部屋」へ。1人(現1K)⇒2部屋(最低1DK=25平米)、2人(現1Kまたは2DK)⇒3部屋(2LDK)、3人(現2DK)⇒4部屋(3LDK)、4人(現2DK)⇒5部屋(4LDK)。仕切りはカーテンではなくドアを。

2) 復興住宅(恒久的住まい)または仮設住宅を自宅敷地にも

…仮設住宅の平均建築費は1450万円。もはや仮設である必要はない。希望に応じて解体した土地から恒久的住宅を建築することで早期の生活再建が可能。

3) 住宅再建の見通しを確保するための個人保障を

…自宅再建の場合、1世帯当たり2000万から3000万の支給を。現行の制度(被災者生活再建支援法の支援金と臨時特例金、義援金)では住宅再建は困難。

4) 見守りから自治組織づくり・交流活動・政策参加の支援

…復興を、50年後・100年後の地域開発の契機でなく、「相互依存」の人間性・関係性を共有し、ケアを尊重する公共的責任と市民社会を創造する過程として。

高林秀明著

災害時代を生きる条件

—住民自治・普遍主義・ケア実践—

自治体研究社 2025年

- 第1章 能登半島の多重災害が問いかけるもの
- 第2章 住民自治による避難所運営—熊本地震の実際と教訓
- 第3章 みなし仮設の健康・生活と復興施策の課題
- 第4章 被災者の健康と生活からみる社会保障の問題
- 第5章 関係性の断絶と権利としての関係保障の条件整備
- 第6章 災害時代を生きる条件—関係保障・普遍主義・ケア実践

